

令和7年度 第2回 北浜北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年6月20日（金） 午後1時15分から午後3時30分まで
- 2 開催場所 北浜北小学校 2階 多目的ルーム
- 3 出席委員 金子 善久、中村 重俊、鈴木 恵子、神谷 紗千恵、本間 洋子、大石 篤郎、加藤 隆男、原田 あゆみ、和田 澄香
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 松野 聖（北浜南部協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター 中田 佳奈江、金子 明
- 7 学 校 袴田 洋史（校長）、吉田 寿礼（教頭）、加藤 智章（CS担当教職員）、谷口 由紀子（CSディレクター）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 谷口 由紀子
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、中村副会長が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- （1）第1回学校運営協議会の概要について
- （2）最近の児童の様子と課題
- （3）ビオトープについて
- （4）校服について
- （5）学校支援ボランティアについて

12 会議記録

司会から、委員総数9人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）第1回学校運営協議会の概要について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき説明があり、委員全員で確認し異議なく承認した。

（2）最近の児童の様子と課題

議長の指示により、教頭から、授業の様子のスライド映像を見ながら説明があった。

委員からは、以下の発言があった。

・先生方は、いろいろと教材研究をしてくれていて、それが子どもたちに伝わっていると思う。英語の授業を参観したが、英語の聞き取りでも受け答えができていて、子どもたちは本当にしっかり集中して勉強しているのだなと感じた。（本間委員）

- ・ たてわり活動がとても良いと感じた。高学年を手本にしながら、グループ毎に競争させるような活動も、団結力を育まれていいのではないかと思った。(加藤委員)

(3) ビオトープについて

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき説明があった。

- ・ 平成13年頃に当時の子どもたちの手で作られたが、現在はあまり活用されていない。生き物に興味がある子が多く、持続可能な形で充実させ、本来のねらいである自然とふれあえる場にしたい。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ ビオトープの図面はあるのだろうか。(中村委員)
→ 校長室にあります。(校長)
- ・ 先ほどビオトープの様子を見たが、防水シートも劣化して池に水がないのでは。とがった草や、木の根もシートを突き抜けているのではないだろうか。(中村委員)
- ・ 水道代はかからず、モーターの電気代だけかかると思うが、学校側でどこまで出せるのか基本的な計画を作ってもらえれば、人を募って整備できるのではないか。(金子会長)
- ・ 生き物に興味がある子どもが多いとのことなので、ビオトープをまた有効に活用できたら良いと思う。(神谷委員)
→ 池の水について、電気代がどのくらいかかるのか調べて、必要であれば防水シートの張り直しを業者に頼むことになるのかなと思う。(校長)

(4) 校服について

議長の指示により、教頭から、別紙資料に基づき説明があった。

- ・ 保護者から、制服はやめないのかという問い合わせがあった。保護者の意見を取り入れながら考えたい。体操服も、素材がもっと暑さに向いているものもあり、変えるのも良いが、その場合すぐに変更は難しいので2年後などになると思う。多角的な視点からの意見が聞きたい。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ 近くの小学校の保護者に話を聞くと、卒業式で袴をレンタルすることなどを考えると負担があるようで、北浜北小は制服があっていいねとのことだった。統一していると、そこでお金をかけなくても良いし、制服はあったほうがいいと思う。(神谷委員)
- ・ 制服について、日本の小学校のデータを調べてみた。2024年4月に調査されたもので、制服があった方が良い26.6%、なくても良い73.4%、東海地区では、あった方が良い21.8%、なくても良い78.2%、となっている。成長期にサイズアップで2~3回の買い替えが家計負担になる、利便性が良いなどの様々な意見があるようだ。(金子会長)

- ・PTAで、委員に意見を求めると、制服の話がでたことはある。アンケートをとったこともあり、やはり意見は様々だ。中学校では夏の間は体操服登校が多く、季節によって対応を替えているので、そういうことも考えてみるのもいいかもしれない。体操服の生地の変更や、保護者にアンケートを取り、結果次第では制服をなくしてもいいのかもしれない。(原田委員)
- ・学校に到着したら体操服に着替えるため、ハーフパンツの上に半ズボンを履いて登校しているが、暑いので、ハーフパンツでも良いにしてもらえるとありがたい。(和田委員)
- ・制服に汎用性がないという意見もある。もし制服をなくすとしても、6年の猶予を設けて、6年間は制服でも私服でもどちらでも良いという形が良いと思う。(金子会長)
- ・今は豊かで個性も大切な時代で、昔のような経済的面での制服は不要ではないかと思う。(本間委員)

(5) 学校支援ボランティアについて

議長の指示により、中田コーディネーターから、別紙資料に基づき説明があった。

- ・いろいろとボランティアに入ってもらい、大変助かっている。前回、クラブ講師の依頼について話をしたが、予定通りお願いできた。ボランティアマニュアルも少しずつ作成中だ。マニュアルがあると、初めて参加する人も入りやすいのではないかという思いでボランティアのみなさんと作成しているところだ。
- ・22名も見守りボランティアに参加してくれた。プールボランティアでは、急遽中止になった日があったが、そのことを知らずにずっと待っていて、こちらから学校に連絡をして初めて中止になったことを知ったので、そのような場合は連絡をもらいたい。(神谷委員)

→大変申し訳ない。さくら連絡網で連絡はしているが、急遽中止になったなど、学校内でうまく伝わっておらず連絡できなかったようだ。改善のため、プール活動一覧表を作成し、チェックを入れて確認できるようにした。(校長)

その他報告事項等

司会から、第3回会議は、令和7年10月17日(金)午後1時15分から多目的ルームで開催する旨の報告があった。

熟議の前に、午後1時25分から午後2時00分まで授業参観を行った。